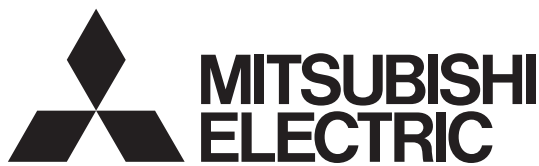


保管用



三菱非常用照明器具・階段通路誘導灯兼用形・60分間定格

LED ブラケット (壁横付専用形)

初期照度補正はランプ寿命末期まで、常に定格ランプ
出力の約76%の光束を維持する様設計されています。形名 **EL-LFVH4091H** AHJ (初期照度補正)

【蓄電池内蔵形】

取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。またアフターサービスもできません。
○電源周波数 50Hz、60Hz 共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

施工者さまへ

○施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないで
ください。必ず指示に従い
行ってください。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷など
に結びつく可能性があるもの

禁止

引火する危険のある雰囲気を使わない。(ガソリン・
可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある
所で使わない) (火災の原因)

器具取付けの際は電線を挟まない。
(絶縁不良により感電・火災の原因)

配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。
(絶縁破壊により感電・火災の原因)



厳守

施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術
基準・内線規程に従い行う。取付方向指示のある器具は、本体表示及び
取扱説明書に従い施工する。
(指定以外の取付けは、器具の落下・感電の原因)

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または
家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

高温(35℃を超える)、高湿度(85%RHを超える)、
粉じん、油煙の多い場所、強い振動・衝撃のある場
所で使わない。(落下・感電・火災の原因)

さびの出やすい場所、腐食性ガスが出る場所で使わ
ない。(劣化による落下の原因)

器具を乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面
には取付けない。
(絶縁不良やさびにより感電・落下の原因)

風呂場など水や湿気の多い場所で使わない。
(火災・感電の原因)

雨水のかかる場所で使わない。
(水気・湿気が入り感電の原因)



禁止

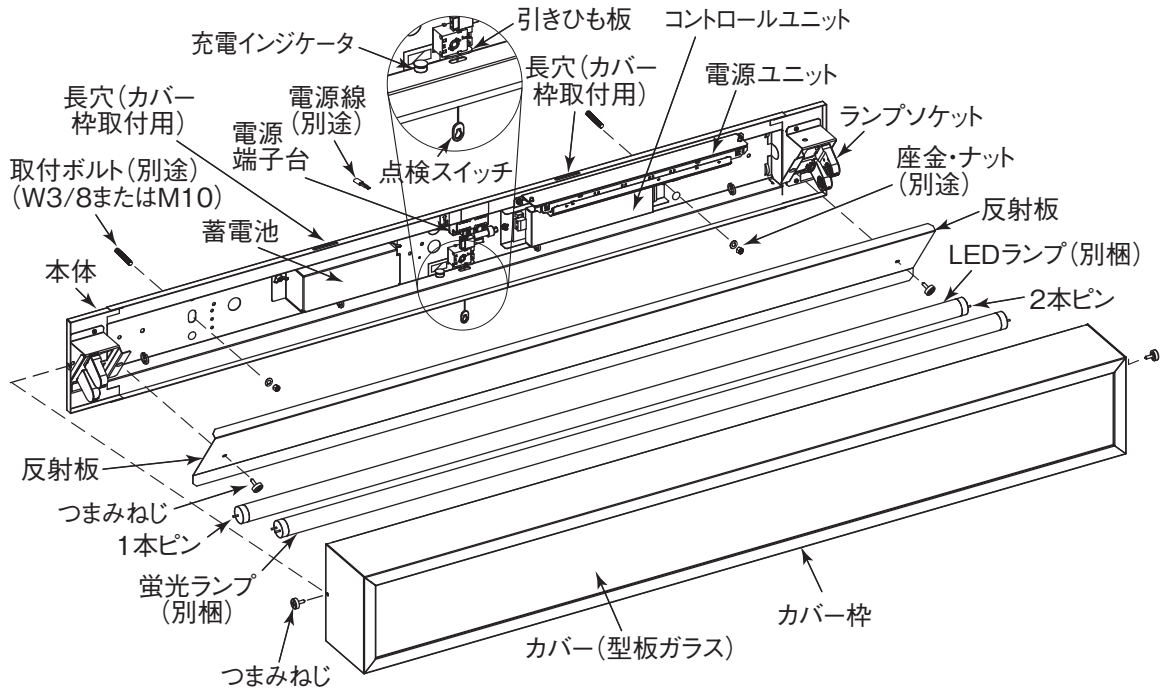
器具を密集して取付けない。(10cm以上離す)
(器具の温度が高くなり火災の原因)表示された電源電圧以外では使わない。
(火災・感電の原因)器具のロックアウトを外す場合はドライバー等によ
り電線を傷つけない。
(絶縁不良により感電・火災の原因)狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して
使う場合は、放熱を妨げない。
(器具が過熱して火災の原因)調光用専用器具以外は調光させない。
(器具が過熱して火災の原因)

お願い

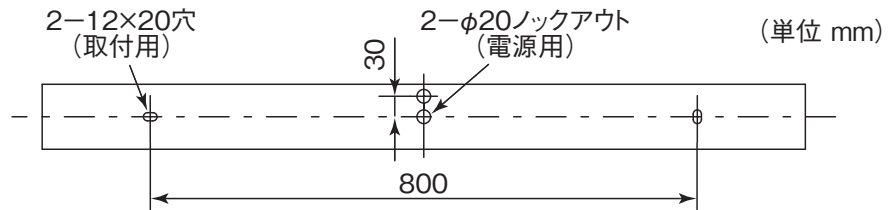
- ・周囲温度は5～35℃の範囲でご使用ください。
- ・この器具は壁面取付専用の器具です。床面及び天井で
のご使用はできません。
- ・油煙のある場所では使わないでください。
光学特性が低下する原因となります。
- ・温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスが発生する
場所での使用はお避けください。
光学特性等に不具合が発生することがあります。

- ・電力線搬送を使用した機器と電源を共用すると、電力線
搬送機器が正常に作動しない場合があります。
- ・直射日光や、空調機器等の排気口・温風吹出口付近の
取付けはお避けください。(蓄電池の寿命が低下するこ
とがあります。)
- ・商品監視システム(防犯センサー)の一部の機器は周波数
と干渉して誤作動する場合がありますので、事前に商品監
視システムのメーカーにご確認ください。

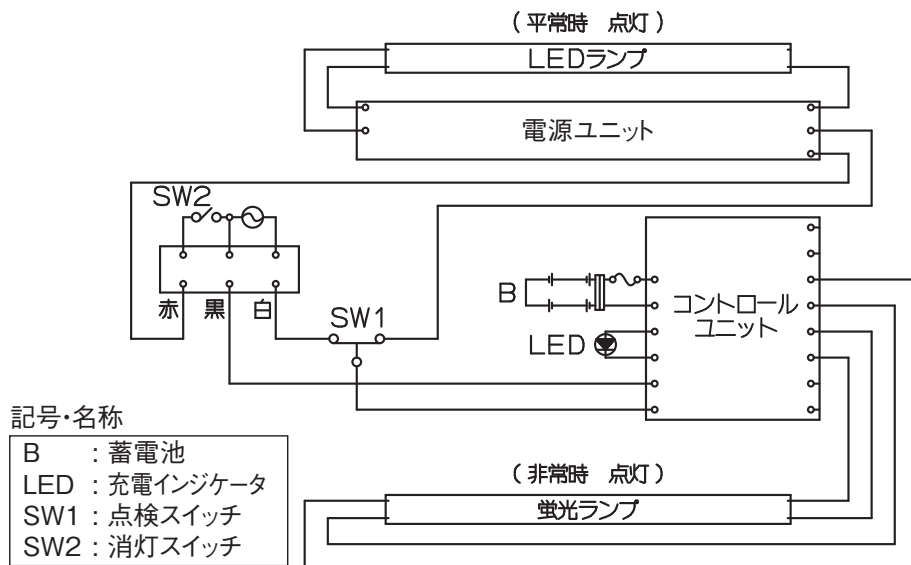
各部のなまえと取付けかた — ⚠️ **警告** 器具の取付けは取扱説明書に従い行う
(不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)



取付穴



接続図



1 取付前の確認

- 器具質量（約10.2kg）の10倍以上（1ヶ所あたり）に耐えるよう、器具取付部の強度を確保する。

警告
器具の取付けは質量に耐える所に取付ける（落下の原因）

- 器具設置時及びランプ交換時のカバー枠着脱のため、天井面より100mm以上離して取付ける。

2 器具本体を取付ける

- 電源穴に付属のコードブッシュをはめ込む。
- 電源線・アース線を器具本体のブッシュ付電源穴から引き込んでおく。
- 上下の取付方向を確認して、本体を取付ボルトに取付け、ゆるみ止め施工を確実に行う。
（ゆるみ止め：ダブルナット・歯付座金・ばね座金など）

警告
取付けが不完全な場合
落下の原因

3 電源線を電源端子台に接続する

- 電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。
- アース線を差し込み穴に確実に差し込む。
< D種（第3種）接地工事が必要です >

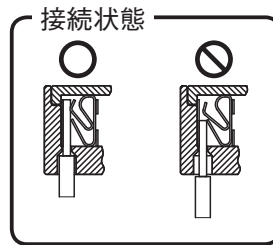
警告
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

- 電源端子台の容量は20Aです。
- 適合電線：φ1.6mm 単線 φ2.0mm 単線
- 電源線は専用回路にする。

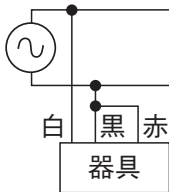
警告
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う（アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因）

警告
送り配線は誘導灯及び非常用照明器具専用とし、容量を確認して接続する（容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因）

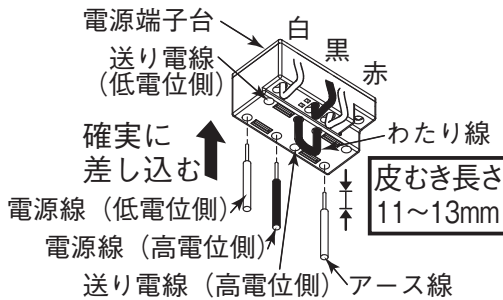
警告
電源の接続は適合太さの電源線を指定長さで被覆をむき、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む（差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因）



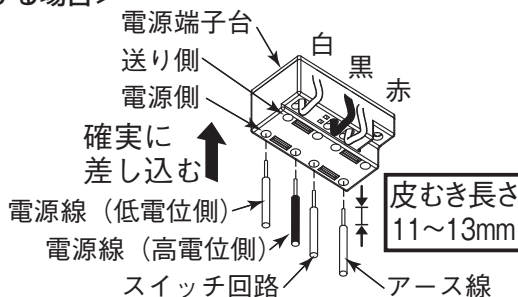
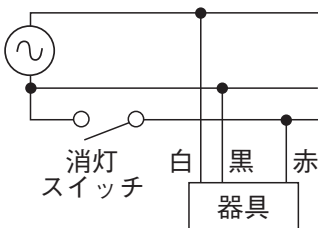
< 単相2線2線引き・平常時消灯しない場合 >



警告
分電盤と電源端子台の間には消灯スイッチを設けない



< 単相2線3線引き・平常時消灯する場合 >



- 電源端子台のわたり線をははずす。

- ・誘導灯としてこの結線方法を使用する場合は、所轄の消防署の了解を得る必要があります。
- ・通電後、蓄電池のコネクタを接続してください。通電しないで蓄電池のコネクタを接続したまま放置すると、蓄電池が過放電します。
- ・使用開始まで時間がある場合は、消灯するまで放電させた後、蓄電池のコネクタを外してください。
- ・電源線を電源端子台から取り外すときは、幅6mmのマイナスドライバーを、はずし穴へまっすぐに差し込んでください。

4 反射板を取付ける

※反射板取付前に引きひも板が取付いていることを確認する。

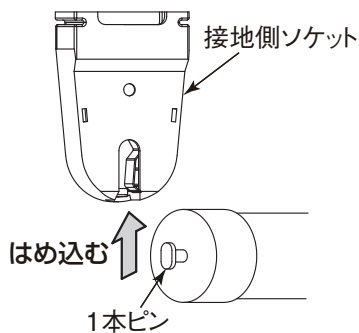
- ・反射板で内部配線を挟まないように、つまみねじで反射板を取付ける。

⚠ 注意

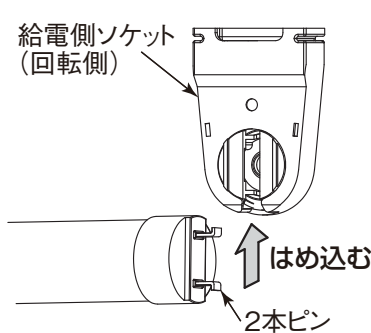
取付けが不完全な場合
落下の原因

5 LED ランプを確実に取付ける

(1) 接地側(ランプ1本ピン)を取付ける。



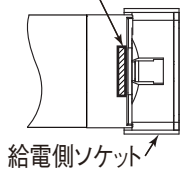
(2) 給電側(ランプ2本ピン)を取付ける。



(3) ランプの発光部が照射方向となるように90度回転させ確実に取付ける。

⚠ 警告

四角形状のマーク



ランプ取付け後、ランプ口金表面の四角形状のマークが給電側ソケットのランプピン挿入部の位置にあることを確認して下さい。
(取付けが不完全な場合、落下の原因)

6 非常時ランプを確実に取付ける

- ・ランプピンをソケットに差し込み、ランプを確実に装着する。

7 カバー枠を取付ける

- ・カバー枠を本体上部の長穴に引っ掛け、つまみねじで固定する。

⚠ 注意

- ・カバー枠で内部配線を挟みこまない。
(火災・感電の原因)
- ・取付けが不完全な場合落下の原因

8 点灯を確認する

- (1) 通常点灯しない場合
 - ・ランプはソケットに固定されていますか。
 - ・誤配線をしていませんか。
 - ・電源電圧は定格どおりですか。
- (2) 非常点灯しない場合
 - ・蓄電池とコントロールユニットのコネクタははずれていませんか。
 - ・蓄電池のヒューズは溶断していませんか。
 - ・蓄電池は 24 (48) 時間以上充電してありますか。() 内の数値は非常灯の場合
- (3) 充電インジケータ (緑色の表示ランプ) が点灯しない場合
 - ・電源は通電されていますか。
 - ・蓄電池とコントロールユニットのコネクタははずれていませんか。
 - ・蓄電池のヒューズは溶断していませんか。

お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なお役立てください。

安全のために必ずお守りください

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
 ⚠ 警告、⚠ 注意の表示で区分して説明しています。
 表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わないでください。	 必ず指示に従って行ってください。
---	--



⚠ 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

 禁止	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)	 禁止	器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。 (火災・感電の原因)
	器具やランプを布や紙などで覆わない。 (可燃物をかぶせて使うと火災の原因)		

⚠ 注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

 禁止	お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。 (火災・感電の原因)	 禁止	ランプを落としたり、(物を)ぶついたり、無理な力を加えない。(ランプが破損してけがの原因)
	ランプに塗料などを塗らない。 (ランプが過熱・破損してけがの原因)		スイッチの引きひもを強く引いたり、はじいたり、斜めに引かない。また、ランプにからませない。 (破損して落下の原因)
	器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。 (過熱して火災の原因)		
	節電その他の理由でランプを取り外して間引き点灯しない。	 厳守	明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。

- 照明器具には寿命があります。設置して 8 ~ 10 年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。LED 光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。

※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。

- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- 3 年に 1 回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

お知らせ

- 壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
- LED にはバラツキがあるため、器具内の個々の LED や同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。

ランプ交換・器具の清掃 — ⚠️ 警告 電源スイッチを切ってから行う (感電の原因) —

ランプ交換
(タイマーリセット)

初期照度補正形はランプの点灯時間に
応じて調光率を変化させ、一定の光束
を保つよう設計されています。従って
ランプ交換時はランプの点灯時間を記
憶した器具側のタイマーをリセットさせる必要があります。

平常時ランプ LDL40T/17W - 33W
非常時ランプ FHF32EX - N - H

<タイマーリセットについて>

(1) 器具1台のみリセットする場合

- ① 電源 OFF 後、ランプを外す。
- ② ランプを外した状態で『電源 ON (1秒間) → OFF (1秒間)』を3回繰り返す。
- ③ 新しいランプを取付け、電源を ON にする。

(2) 同一電源回路の器具と一斉にリセットする場合

- ① 電源 OFF 後、全ての器具のランプを新しいものに交換する。
- ② ランプを装着した状態で『電源 ON (1秒間) → OFF (1秒間)』を6回繰り返す。
- ③ 3秒以内に電源を ON にする。

※リセット操作が正しく行われたら、電源 ON の約5秒後に調光点灯します。(器具は初期状態に戻ります)

当社指定ランプ(ガラス管(不燃))を使用する。

⚠️ 注意
点灯中及び消灯直後の器具には触らない(高温のためやけどの原因)

清掃

<器具のお手入れについて>

器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げる。シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しない。

<ランプのお手入れについて>ランプカバーはキズつきやすいのでメガネ拭き等柔らかい布で拭く。

蓄電池の交換 — ⚠️ 警告 電源スイッチを切ってから行う (感電の原因) —

適合蓄電池 15H30EA

蓄電池の交換は必ず当社指定の純正部品を使用してください。



Ni-MH

この製品には、ニッケル水素電池を使用しております。ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニッケル水素電池の交換及びご使用済み製品の廃棄に際しては、ニッケル水素電池を取り出し、回収拠点へお持ち込みください。詳細は弊社カタログをご覧ください。

⚠️ 警告

蓄電池はショート・分解・加熱・変形させない
また火中に入れない(やけどや衣類損傷の原因)

定期点検

- ・6ヶ月に1回、外観及び機能(非常点灯持続時間と切替動作)の点検を行う。[建築基準法施行規則第6条・消防庁告示第9号と第14号]
- ・消防法では点検結果を所轄の消防署に報告することが義務づけられています。[消防法施行規則第31条]

- ・24(48)時間以上充電後、非常点灯持続時間が60(60)分以下となったら蓄電池を交換する。
()内の数値は非常灯の場合

保証について

- ・無償修理
照明器具の商品納入日より1年間、また照明器具に内蔵されているLED光源・電源ユニットは3年間です。
- ・無償提供
LED光源・電源ユニットの故障による不点灯不具合につきましては、代替商品またはLED光源・電源ユニットを5年間無償提供させていただきます。

※蓄電池は消耗品のため対象外です。
※1日20時間以上点灯する常用光源部については、保証期間を半分の期限とさせていただきます。
※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。

仕様

光束(昼白色ランプ時)	平常時											
	3700lm			3500lm			2500lm			2400lm		
使用ランプ	LDL40T/27W・G3			LDL40T/33W・G2			LDL40T/17W・G3			LDL40T/23W・G2		
定格電圧	100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V
消費電力	34W	33W	33W	42W	41W	41W	25W	25W	25W	32W	31W	31W
入力電流	0.34A	0.17A	0.16A	0.42A	0.21A	0.18A	0.25A	0.13A	0.12A	0.32A	0.16A	0.14A
定格周波数	50Hz/60Hz											

非常時	
使用ランプ	FHF32EX-N-H
使用電池	密閉形 Ni-MH 蓄電池 15.6V 3,000mAh

異常時の処置

⚠️ 警告

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

この説明書は、再生紙を使用しています。

三菱電機株式会社

三菱電機照明株式会社

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40

☎(0467)41-2729 (営業本部)

☎(0467)41-2773 (品質保証部サービス課)